

平成30年度生理学研究所研究会

「情動の神経回路機構とその破綻」

2018年9月18日（火）13:00～9月19日（水）12:30

生理学研究所（明大寺地区）1階大会議室

代表者： 疋田 貴俊（大阪大学蛋白質研究所 高次脳機能学研究室）

所内世話人：鍋倉淳一（生理学研究所 生体恒常性発達研究部門）

9月18日（火）

- 13:00-13:30 受付
- 13:30-13:40 開会のあいさつ
- 13:40-14:10 大脳基底核から情動の神経回路機構とその破綻を考える
疋田 貴俊（大阪大学・蛋白質研究所）
- 14:10-14:40 中脳ドーパミンニューロンの報酬コンテキストに依存した信号モード変化
松本 英之（大阪市立大学大学院医学研究科神経生理学）
- 14:40-15:10 精神疾患発病脆弱性に関わる脳内分子・神経メカニズム
内田 周作（京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター）
- 15:10-15:30 ブレーク
- 15:30-16:00 うつ病の神経回路～fMRI を用いた診断・治療法開発の試み～
岡田 剛（広島大学・医歯薬保健学研究所・精神神経医科学）
- 16:00-16:30 マウス反復社会挫折ストレスによる脳内炎症様反応を介した情動変容の誘導
北岡 志保（神戸大学大学院 医学研究科 薬理学分野）
- 16:30-17:00 侵害受容扁桃体における神経ペプチド CGRP の役割
高橋 由香里（東京慈恵会医科大学・神経科学研究部）
- 17:00-17:30 扁桃体中心核分子マーカーを手掛かりとした情動制御機構の解明
竹本 さやか（名古屋大学・環境医学研究所）

18:00- 情報交換会

9月19日(水)

- 9:00-9:30 情動行動と脂質栄養
竹内 絵理 (国立精神・神経医療研究センター)
- 9:30-10:00 手綱核・脚間核経路による社会的闘争制御のシナプス機構
木下 雅恵 (理化学研究所・CBS)
- 10:00-10:30 適応的な攻撃行動の破綻に関わる神経回路としての背側縫線核の役割
高橋 阿貴 (筑波大学 人間系 行動神経内分泌学)
- 10:30-10:50 ブレーク
- 10:50-11:20 神経発達症モデルマウスの作成とその神経回路の解析
久保 健一郎 (慶應義塾大学・医学部・解剖学)
- 11:20-11:50 自発神経活動による大脳神経回路の形成機構
田川 義晃 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・神経筋生理学)
- 11:50-12:20 マウスのフェロモンによる性行動制御の神経回路基盤
宮道 和成 (理化学研究所 生命機能科学研究センター)
- 12:20-12:30 閉会のあいさつ

